

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

当該事業においては、運行地域毎に令和3年度（令和2年10月1日～令和3年9月30日）の利用者数について目標値を設定する。目標値についてはこれまでの利用実績を基に設定することとするが、直近の利用実績に当たる令和2年度（令和元年10月1日～令和2年9月30日）の利用者数はコロナウイルスの感染症の影響を大きく受けていることから、令和元年度（平成30年10月1日～令和元年9月30日）の利用者数を用いることとする。

また、令和3年4月1日付けで、津市コミュニティバスの再編を実施することから、当該再編に伴う2つの変化についても考慮することとする。

1つ目は、運行日数の減少である。

津市コミュニティバスは、運行の効率化を図るため、第2次津市地域公共交通網形成計画に定める各ルートの役割に応じて運行日数を見直す。その結果、令和3年度の計画運行日数は、令和元年度に比べ全体で概ね20%減少することから、この運行日数の減少を考慮して、目標値を設定することとする。

2つ目は、新たな地区における運行である。

津市コミュニティバスは、利便性の向上を図るため、地域の移動需要に応じて、これまで運行していなかった地区における運行を開始する。運行の範囲が広がることにより利用者の増加が見込まれるため、これを考慮して目標値を設定することとする。

以上の考えにより算出した利用者数を本事業の目標値とする。

地域公共交通確保維持事業の目標値（令和3年度）

運行地域	【目標値】 利用者数 (人)
久居地域（南部地域）	4,630
河芸地域（北部地域）	5,917
芸濃地域（北西部地域）	6,384
美里地域	5,484
安濃地域（北西部地域）	3,888
一志地域	7,849
白山地域	29,119
美杉地域	17,378
合計	80,649

今後、これらの目標達成に向け、各地域で開催する地域公共交通あり方検討会等における地域住民の意見や要望、乗降調査を基に、より効率的なコミュニティ交通システムの整備推進に努める。

なお、当該事業の目標値については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮していないことから、事業終了後の評価においては、当該感染症の影響についても検証することとする。

（2）事業の効果

津市における津市コミュニティバス路線は、主に一般路線バス等が運行していない地域や中山間部に位置する地域で運行しており、これらの地域における学生や高齢者等の移動制約者の生活を支える移動手段として重要である。移動需要を把握し、各地域の津市コミュニティバスを維持・改善することにより、これら移動制約者の移動手段の確保及び高齢者等の社会参加の確保や生きがいの創出等の効果があり、更には地域活性化にもつながる。

地域公共交通確保維持事業の目標値(令和3年度)

分類	運行地域	令和元年度 利用者数	令和元年度 運行日数	令和3年度 計画運行日数	運行日数の 減少率 (令和元年度比)	運行日数の減少 に伴い減少する 利用者数	運行日数の減少 に伴い減少する 利用者数を考慮 した利用者数	新たな地区での 運行による 利用者の増加率	新たな地区での 運行による 利用者数の増加を 考慮した利用者数	【目標値】 利用者数
		(人) ①	(日) ②	(日) ③	(%) ④=(②-③)/②	(人) ⑤(下表参照)	(人) ⑥=①-⑤	(%) ⑦	(人) ⑧=⑥×(1+⑦)	(人) ⑥又は⑧
日常生活 対応型 (ア)	久居地域 (南部地域)	4,190	462	410	11.3%	332	3,858	20.0%	4,630	4,630
	河芸地域 (北部地域)	5,395	308	307	0.4%	16	5,379	10.0%	5,917	5,917
	芸濃地域 (北西部地域)	8,227	824	561	32.0%	1,843	6,384	—	—	6,384
	美里地域	6,403	514	409	20.5%	919	5,484	—	—	5,484
	安濃地域 (北西部地域)	3,544	309	308	0.4%	10	3,534	10.0%	3,888	3,888
	一志地域	7,156	309	308	0.4%	21	7,135	10.0%	7,849	7,849
地域特性 対応型 (イ)	白山地域	31,859	1,095	860	21.5%	2,740	29,119	—	—	29,119
	美杉地域	19,309	971	729	25.0%	1,931	17,378	—	—	17,378
合計		86,083	4,792	3,892	18.8%	7,812	78,271	—	—	80,649

○運行日数の減少に伴い減少する利用者数の考え方

(ア) 日常生活対応型(減少する利用者の割合:7割)
令和元年度利用者数(①)×運行日数の減少率(④)×0.7
(イ) 地域特性対応型(減少する利用者の割合:4割)
令和元年度利用者数(①)×運行日数の減少率(④)×0.4

津市地域公共交通活性化協議会事務局 宛

委員名

自主運行バス及び津市コミュニティバス運行事業に係る

数値目標の設定について

意見シート

意見の内容

締め切り 令和4年1月31日(月) 必着

〒514-8611 津市西丸之内 23-1 津市都市計画部交通政策課内

津市地域公共交通活性化協議会事務局

TEL 059-229-3289 FAX 059-229-3336

※所定の様式以外でのご提出でも構いません。